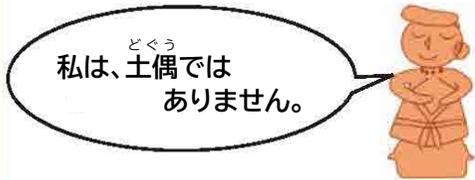


はにわ通信

No.355 令和6(2024)年 10月号



【 埴輪と土偶の違いって…いったい何?? 】

文化財センターに見学に来ていただいた方から、「埴輪と土偶って何が違うんですか?」という質問をよくいただきます。そこで今回は、埴輪と土偶の違いについて紹介したいと思います。

埴輪	比較内容	土偶
<ul style="list-style-type: none"> 古墳時代 約1,700年前～約1,400年前 	<ul style="list-style-type: none"> 作られた時代 	<ul style="list-style-type: none"> 縄文時代 約1万3,000年前～約2,400年前
<ul style="list-style-type: none"> 人物や動物の形 (人物埴輪、動物埴輪) 家の形 (家形埴輪) 船や盾などの形 (器財埴輪) 土管のような形 (円筒埴輪) など 	<ul style="list-style-type: none"> 形 	<ul style="list-style-type: none"> 人物の形 (女性を表していると考えられるものが多い)
<ul style="list-style-type: none"> 30cm ぐらい～2m42cm 日本最大の埴輪：2m42cm 	<ul style="list-style-type: none"> 大きさ 	<ul style="list-style-type: none"> 2cm ぐらい (手のひらにのるもの)～45cm 日本最大の土偶：45cm
<ul style="list-style-type: none"> 古墳を神聖な場所として守るため 古墳を立派に見せる (飾る) ため 政治や祀りの場面を表すため 埋葬者の功績などを表し、周知するため 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や役割 	<ul style="list-style-type: none"> 安産や子どもが健康に育つことを祈るため 怪我や病気になった時の身代わりにするため 獲物や木の実がたくさん獲れることを祈るため など



埴輪
常光坊谷4号墳 (平成町)

埴輪と土偶は、いずれも粘土で作られたものですが、作られた時代や目的、役割が全く違います。お守りの役割をしていた土偶は、小さいものが多く、盾形埴輪など古墳を守っていた埴輪は大きいものです。

また、土偶は怪我をしたり病気になったりしたところの身代わりの役割もしており、意図的に割っていたようです。このような行為も埴輪とは違います。埴輪や土偶から、当時の生活の様子を知ることができます。みなさんの身近にある道具も、未来の博物館に飾られるかもしれませんね。(担当)

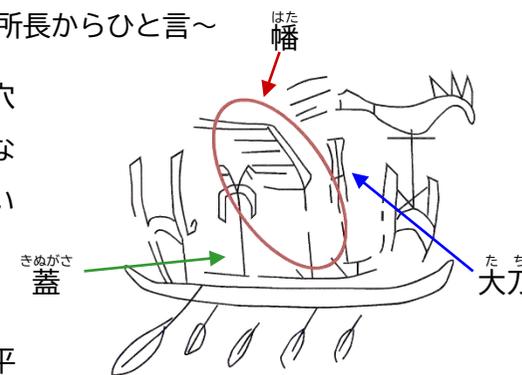


土偶
下沖遺跡 (嬉野宮野町)

【 10月、船の上の飾り ④真ん中の孔 】 ～所長からひと言～

船形埴輪の内部を見てみると、中央に何かを立てる穴がもう一つあることがわかります。船形埴輪は、大刀など4本の威敵を表す道具が立ててあることで知られていますが、実はもう1点あったようです。

奈良県天理市の東殿塚古墳から、船上に威敵を持つ道具が立て並べた船の絵が描かれていた円筒埴輪が、平成9年(1997年)に発見されました。そこには船の前方に大刀、後方に蓋があり、中央に幡を立てて風になびいているように描かれていました。宝塚1号墳出土の船形埴輪の中央の穴にも、埴輪に描かれたような幡が立っていたとすれば、木の軸に布が付けられていたものが、千数百年の時間の経過で腐食して無くなったのでは、と今では考えられています。



東殿塚古墳出土の円筒埴輪に描れていた船の絵

文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物予定

【はにわ館】 入館料110円 ※特別展開催期間(10月26日～) 入館料200円 18歳以下無料
開館時間9:00～17:00 入館は16:30まで

第1展示室 常設展 「宝塚古墳の謎」
第2展示室 秋季特別展 「王権と首長墓の埴輪」 10月26日(土)～12月8日(日)

【イベント】

第2展示室 ミュージアムトーク 事前申込不要
10月26日(土) 13時半～14時半
第3G ワークショップ 事前申込必要
11月2日(土)
① 「ミニ円筒埴輪を作ろう」 9時半～11時半
② 「ミニ柵形埴輪を作ろう」 13時半～15時半
WEBまたは電話で文化財センターへ申し込み
募集期間：10月23日(水)～30日(水) 9時～17時 各回10名 各回とも参加費500円



▲WEB申し込み

【ギャラリー】 入場無料

第1・2・3G ◆第65回 松阪市美術展覧会 第1部 (絵画、彫刻・工芸)
9月29日(日)～10月6日(日) 9時～17時 ※最終日は15時まで
第1・2・3G ◆第65回 松阪市美術展覧会 第2部 (写真、書道)
10月20日(日)～10月27日(日) 9時～17時 ※最終日は15時まで

< 10月の休館日 7日(月) 15日(火) 28日(月) >

【発行】松阪市文化財センター

【☎】0598-26-7330

文化財センターの情報はこちら →

【FAX】0598-26-7374

【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/>

